

## 運動場は笑顔でいっぱい！

今年度から、体育委員会の取組で、「全校遊び」が始まりました。6月17日(水)の昼休み、今年最初の全校遊びのスタートです。今にも雨が落ちそうな天気でしたが、なんとか運動場で「けいどろ」ができそうです。

まずは、体育委員会の子どもたちが前に出て遊びの説明をしました。恥ずかしそうにしていた3人ですが、しっかり役割を果たし、いよいよ遊びの始まりです。

1年生と6年生が「警察」になり、「泥棒」をつかまえる鬼ごっこです。警察に捕まると、牢屋に入れられるのですが、それを助けるのも泥棒の役目です。警察に捕まらないように必死に逃げる子どもたちの姿を見ているだけで、こちらまで楽しくなってきました。

「今日の全校遊びは、楽しかったですか？」

「は～い。」

「また全校遊びをするので、楽しみにしていて下さい。」

「は～い。」

遊びが終わり、笑顔で元気よく答える子供達の声聞きながら、学年・男女を問わず、みんなで遊ぶことの大切さを改めて感じました。これからも、全校遊びを通して、ますます「笑顔いっぱいの学校」になったらいいなあとと思っています。



## ふるさとの自慢

6月24日(水) JA 青年部の方々の指導を頂きながら、小麦の収穫を行いました。

まず、青年部の方から、刈り取る時のこつや注意することを教えて頂きました。そして、いよいよ作業の始まりです。普段、使うことのない鎌ですが、みんな慣れた手つきで刈り取っていきます。しかし、暑い中での活動であり、想像していたよりも大変な作業であったためか、休憩する時間も少しずつ長くなっていきました。それでも、なんとか予定されたところの小麦を全部刈り取り、作業を終わらせることができました。

今回収穫した小麦は、12月に予定している「えいしんまつり」のそば打ちに使われます。また、8月には「そば」の種まきを行います。

5・6年生の頑張りや JA 青年部の皆様の指導で、今年もおいしいそばを食べることができそうです。

このような活動を通して、子どもたちには、食物への感謝、農家の方の苦勞など、たくさんのことを学んでほしいと思います。そして、活動を通して学んだことが、「故郷を大切に思う心」につながってくれたらと願っています。

